

令和8年度 学校教育目標および経営方針

たつの市揖西西小学校

1 学校経営方針

- (1) 主体的・対話的で深い学びを実現し、創造性を伸ばす教育に取り組む。
- (2) 学校・家庭・地域との連携の下、危機管理意識を高め、安全で信頼される学校づくりを進める。
- (3) チーム学校としての組織力と「学びの専門家」としての資質能力の向上を図る。

2 学校教育目標

ふるさとへの誇りと愛着をもち、「知・徳・体」の調和のとれた心豊かな西小っ子の育成
～確かな学力、他者を思いやる心、自身を律するたくましさの育成～

【校訓】(本校教育の象徴)

- 「直 く」…知的好奇心・研究心が旺盛で、真理を追求し、主体的に学ぶ子
- 「正しく」…不合理を許さず、人格を尊重し合い、思いやりのある社会性豊かな子
- 「美しく」…身近な人や自然を愛し、主体性・自律性に富み、たくましく生きる子

(1) めざす児童像

- ①意欲的に、忍耐強く学習に取り組む子
- ②自他の生命や人権を大切にするとともに、身近な人に感謝の気持ちをもつことができる子
- ③ふるさとや学校に誇りや愛着をもち、自然や伝統文化を尊重する子
- ④心身の健康保持に努め、きまりを守り、自律的判断に基づいて行動する子
- ⑤進んで元気に、あいさつのできる子

(2) めざす学校像

- ①揖西西小校区の文化や豊かな自然、人材を活用して地域とともに歩んでいく学校
《地域に開かれた魅力のある学校》
- ②個性を伸ばし、夢や目標の実現に向けて力を発揮できる学校《きめ細やかな指導の充実》
- ③人権が尊重された温かい学校《道徳・人権教育の充実》
- ④安全・安心で美しい学校《学習環境の整備》

(3) めざす教職員像

- ①子どもに寄り添い、子どもと共に学ぶ教職員
- ②豊かな心と人権感覚に満ちた教職員
- ③明るく健康的で教育に情熱を傾ける教職員
- ④専門職として使命感と倫理観をもつ教職員
- ⑤課題意識を持ち、効率的に職務を遂行する教職員

3 本年度の実践の重点と具体的活動

- (1) 児童に基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、確かな学力を身に着けさせる。

- ◆基礎基本の徹底(朝学習の充実・ひょうごがんばり学びタイム・AIドリル等の活用)
- ◆学習習慣の確立・啓発◆「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善(職員研修、授業研究)◆読書の習慣化(朝読書、読み聞かせ、図書館との連携)◆1人1台端末を活用した授業の創造および情報活用能力の育成◆学びの質の向上に向けた授業研究の推進等

(2)人権教育や道徳教育、防災教育を推進し、人間尊重の精神や生命に対する畏敬の念を培い、「豊かな人間性」を育む。

◆指導内容の充実と指導方法の工夫・改善(授業研究、地域教材の開発、学び舎学級等の人権意識の高揚等に向けた研修の実施)◆特別の教科「道徳」の時間の充実◆思いやりに満ちた人間関係の構築(児童会活動、縦割り班活動等)◆福祉教育の推進(手話・点字・アイマスク・車椅子体験学習)◆震災の教訓を生かした危機管理・防災体制の確立(避難訓練の充実、引き渡し訓練の実施等)

(3)家庭や地域と連携し、子どもの体力・運動能力の向上、食育、健康教育・安全教育の推進を図り「健やかな体」を育成する。

◆基礎的運動能力の向上◆食育・健康教育の充実(保健だより「すくすく」の発行、歯磨き指導、アレルギー疾患対応、給食指導の充実、感染症対策の充実等)◆感染症対策への正しい理解と適切な対応指導の実施◆情報モラルの育成(スマホ・ケータイ安全教室等)◆安全指導の徹底(交通安全教室、登下校指導、見守りボランティアとの連携等)

(4)キャリア形成に資する体験活動を充実させ、ふるさとや学校に対する誇りや愛着をもたせるとともに、社会参画への意欲・態度等の育成、コミュニケーション能力の育成を図る。

◆体験活動の推進(環境体験事業3年、海に学ぶ体験事業4年、自然学校5年)等
◆ふるさと体験活動(まちたんけん2年、菖蒲谷村の学習6年等)◆社会教育との連携(学び舎学級、青少協、構教育集会所事業等)◆幼小接続・小中一貫教育

(5)生活指導の充実と、児童の内面理解に努め、一人一人が大切にされる学級経営を推進する。

◆基本的生活習慣の確立・啓発◆児童支援推進委員会・生活指導委員会の充実◆いじめを許さない学校づくり(いじめ等の早期発見・早期対応)◆専門家や相談機関との連携
◆児童虐待防止に向けた適切な対応と関連機関との連携◆児童理解研修等
◆子どもと向き合う時間の確保(勤務時間の適正化、業務改善等)

(6)インクルーシブ教育システムの構築に向けた、特別支援教育の充実を図る。

◆個別の教育支援計画、個別の指導計画の効果的な活用◆特別支援教育推進委員会・教育支援委員会の充実◆特別支援学校や関係機関との連携◆合理的配慮に基づく教育課程の実施◆コーディネーターを中心とした相談・支援体制づくりの推進◆職員研修の充実等

(7)学校・家庭・地域の連携を深め、地域に開かれた魅力ある学校づくりに努める。

◆教育活動の情報発信(西小っ子だより、学級通信、ホームページ等)◆学校評議員会・学校評価システムの有効活用◆学校・家庭・地域相互の教育支援体制の構築◆地域の教育力の活用
◆家庭の教育力向上への啓発

(8)教職員の資質と実践的指導力の向上に努める。

◆教員研修の充実(研究授業の実施、外部講師の招聘、研修会への参加)◆信頼される教師集団づくり(使命感と倫理観の保持、接遇の向上)◆明るく風通しの良い職場環境づくり
◆総合的な人間力(豊かな人間性や社会性、コミュニケーション力、同僚とチームで対応する力、地域や社会の多様な組織等との連携・協働する力)の育成
◆時間外労働の縮減と教職員の健康維持

<西小っ子キャッチフレーズ>

夢は大空に 努力は足元に 瞳輝く 元気な 西小っ子